

標題

高速排気弁の保守・点検について

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0590
発行日 2004年7月5日

各位

本会船級ケミカルタンカーに搭載されている新倉工業㈱製の高速排気弁において、貨物積載中の作動不良と思われる加圧状態により、貨物タンクが損傷するという事故が数件報告されています。

これらの事故は、貨物蒸気から生成された粘性物質が高速排気弁の弁座に付着したため積載中に作動不良を起こし、貨物タンクの構造強度を超える加圧状態が発生したことが主な原因であると推定されています。

貴社の船舶に搭載されている高速排気弁については、製造者の定める取扱説明書に従った保守・点検が実施されているものと推察いたしますが、以上の事故に鑑み、積荷を開始する前には各高速排気弁を点検し、バルブシート面に付着物がないことの確認をご推奨いたします。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせ下さい。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)
本部 管理センター 検査技術部
住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7(郵便番号 102-8567)
Tel.: 03-5226-2027 / 2028
Fax: 03-5226-2029
E-mail: svd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。